

『公共施設のあり方基本方針』に基づく公共施設の統廃合について ～（仮称）清須市図書館を整備します！～

建築後30年以上経過する市の施設は
全体の約70%（床面積ベース）

清須市では、2度の市町村合併に伴う類似施設の増加や老朽化といった課題を解決するため、市内公共施設の統合による機能強化、適正な配置と効率的な施設運営の実現を目的とした「公共施設のあり方基本方針」を平成22年2月に策定しました。

平成23年度は、この「公共施設のあり方基本方針」に基づき、次の公共施設の統廃合を実施いたします。施設の利用者の方そして市民の皆様のご理解をいただきますようお願いいたします。

■（仮称）清須市図書館

これまでに、市民の皆様からたくさんの要望がありました図書館を整備します。

現在、清須市は、西枇杷島・清洲・新川・春日の各地区に図書室を設置しています。これらの図書室を統合し、はるひ保健福祉センターを全面改修することで図書館として整備します。

これにより、隣接する「はるひ美術館」や「はるひ夢の森公園」とともに、緑と憩いの清須市の文化ゾーンとして活用していきます。

◎概要

場 所：清須市春日夢の森2番地
（現：はるひ保健福祉センター）
構 造：鉄筋コンクリート2階建
建 築 年：平成10年
現延床面積：3,118.36㎡
蔵書可能数：約15万冊
工 期：平成23年10月
～平成24年3月（予定）
開館時期：平成24年7月予定



◆一般図書・児童書・視聴覚資料閲覧の各コーナーのほか、学習室等を設置します。

◆西枇杷島・清洲・新川地区には、本の貸出・返却サービスポイント（窓口）を設置します。

◆はるひ保健福祉センターで行っている保健センター事業（各種検診・予防接種等）や高齢者生きがいセンター事業は、平成23年10月から春日老人福祉センターへ移転します。

（春日老人福祉センター2階を保健センターに改修）



[周辺施設の状況]



■清洲老人福祉センター(古城荘)

老朽化等により安全性を確保するためには、大規模な改修が必要であることから、施設を廃止し、取り壊します。

○主な代替施設：清洲コミュニティセンター

○工事期間：平成23年5月～6月(予定)

※取り壊し工事のため、平成23年4月から閉館します。

■清洲老人憩いの家(寿荘)

老朽化等により安全性を確保するためには、大規模な改修が必要であることから、施設を廃止し、取り壊します。

○主な代替施設：清洲総合福祉センター(浴室)、
清洲コミュニティセンター
(浴室以外の機能)

○工事期間：平成23年5月～6月(予定)

※取り壊し工事のため、平成23年4月から閉館します。



■下河原保育園(休園中)

現在休園中で、今後も保育園としての利活用が見込まれないため、施設を廃止し、取り壊します。

○主な代替施設：春日公民館(歴史文化振興室)、
新川ふれあい防災センター
(適応指導教室)

○工事期間：平成23年7月～9月(予定)



■にしび温水プール(休館中)

老朽化等により安全性を確保するためには大規模な改修が必要のため、平成20年度から休館しています。このたび施設を廃止し、取り壊します。

○代替施設：アルコ清洲、カルチバ新川

○工事期間：平成23年10月
～平成24年3月(予定)



■問合せ (仮称)清須市図書館
清洲老人福祉センター、清洲老人憩いの家
下河原保育園
にしび温水プール

生涯学習課(清洲市民センター)
高齢福祉課(清洲庁舎)
子育て支援課(清洲庁舎)
スポーツ課(新川体育館)